

群馬県青少年会館

わかば

館報

2010.6.1



来て
参加して
ふれ合おう!!



指定管理者

財団法人群馬県青少年会館

今こそ会館職員としての自負をもちたい

常務理事兼館長 太田大森

本会館は、県民や青少年団体の長い間の念願であった建設運動が実を結び、県都前橋、みどり豊かな敷島公園に隣接した好環境の地に、青少年及び青少年団体の活動拠点施設として、昭和 57 年 6 月に開館した。

本財団は、会館の運営を行うことを主目的に設立された。以来、四半世紀を超える長きにわたり、会館運営はもとより、その機能の充実と青少年の健全育成のための様々な事業の推進に努めている。

本財団の誇りは、創立当初から会館とともに歩んできた歴史と、青少年団体との深い絆、そして、青少年教育指導者として欠かせない、社会教育主事の資格を持つ職員 6 名を有していることがあげられよう。本年 4 月には、その中から一名を「青少年教育主事」として発令した。このような事例はおそらく他の施設にはないと確信している。

ところで、「教育には金を掛けなければならない。時間も掛かり、人も要る。」というのが古今東西、人間社会が積み重ねてきた結論であろうと、私は思っている。

コストパフォーマンス（費用対効果）などという一面的な価値観に教育が左右されようとしている近年の様相は、憂慮すべきものである。一概に経済効率を否定するつもりはないが、目先の利潤にとらわれ、教育的な側面をないがしろにして、果たして、どこまで所期の目的を継続的に達成できるか、かなり危険な賭である。能力のある者、経験のある者をできるだけ採用し、専門的研修を重ねその任に当たらせようとする姿勢こそが必要ではないか。要は何を最重要視しなければならないかであろう。

本年度は、指定管理の最終年度となった。そこで、次期も継続して指定管理者に成り得るよう、こよなく愛し愛される会館運営に努めたい。そして、従来にも増して、青少年や青少年団体の活動を支援するとともに、青少年の健全育成に寄与するため、全職員が自信と誇りをもって、責務を果たすべく決意を新たにしているところである。

運 営 方 針



■安全快適な施設の運営

利用者にとって安全で快適な施設となるよう、維持管理に努めます。

■効率的な管理運営

経費節減と利用者サービスの向上を図り、施設の効率的な活用と公平利用に努めます。

■開かれた施設・魅力ある施設の運営

青少年及び青少年団体等に親しまれ愛される施設となるよう、利用者の視点に立った環境の整備と施設の運営に努めます。

■青少年の健全育成事業の積極的な推進

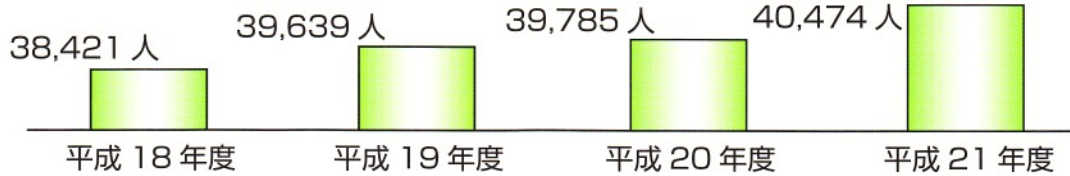
青少年の健全育成を推進するため、各種青少年健全育成事業並びに指導者やボランティア養成事業を積極的に展開します。

また、青少年関係団体・関係機関・学校・地域等の連携強化に努めます。

■利用者増加の取組

青少年関係団体・市町村教育委員会・学校・企業・地域等への広報活動を積極的に行い、利用者の一層の増加に努めます。

年度別 利用状況



いろいろな 利用団体

青少年関係団体を中心に、高校生や大学生、社会人等の各種会議、研修会、発表会、宿泊をともなった研修会等多目的にご利用いただいております。



ガールスカウト
(指導者研修会)



県子ども会
(郷土芸能伝承発表会)



群大フィルハーモニックオーケストラ
(練習風景)

平成 21 年度のおもな主催事業をふりかえって



ふれあい・ゆうあい交流フェスタ



親子会館ロッジ(木工教室)



ゆめすくーる



夏休み宿題お助け隊



ボランティア体験講習会



土曜キッズスクール



親子日曜ふれあい教室

参加者の声

●ボランティア体験講習会

これから子どもに関わるボランティア活動をしたいので、とても参考になりました。

(受講した大学生)

●ふれあい・ゆうあい交流フェスタ

この事業に参加して、たくさんの人と関わることの楽しさと、大切さに気づきました。来年もぜひ参加したいと思います。

(ボランティアとして参加した高校生)

●親子日曜ふれあい教室

この教室のおかげで子どもが嫌いだったナスが食べられるようになりました。感謝しております。

(参加した母親)

平成 22 年度事業案内

健全育成

★親子日曜ふれあい教室

5/23(日)、7/4(日)、8/22(日) いずれも午前
小学1～3年生の親子15組30名

★親子科学工作教室

5/23(日)、7/4(日)、8/22(日) いずれも午後
小学1～3年生の親子15組30名

★土曜キッズスクール

10/2、11/6、12/18 いずれも土曜日の午前
小学3～6年生30名

★土曜科学工作教室

10/2、11/6、12/18 いずれも土曜日の午後
小学3～6年生30名

★親子会館ロッジ

①木工作教室……………7/24(土)・25(日)
②正月飾りと年賀状作り教室 12/11(土)・12(日)
③冬のクラフト教室……………1/29(土)・30(日)
1泊2日 小学3～6年生の親子20組40名

★G畑体験教室

9/12、10/3、12/5 いずれも日曜日
学校が苦手な小・中学生の親子

★写真講座と文化講演会

9/18(土)・19(日)
高校生25名(講演会は一般も含め50名)

★学習エリア開放

夏休み 7/17(土)～8/22(日)
冬休み 12/22(水)～1/10(月)

相談・情報提供

★G-SKY Plan

(悩みを抱える青少年のための継続的活動の場づくり事業)
毎週水曜日(コーディネーターが対応)
小・中・高校生とその保護者

★体験活動ボランティア活動支援センター

★ぐんま青少年ネット

<http://www.gyc.or.jp/seisyouennet/>

★情報コーナー

4台のパソコン(インターネット接続)無料

事業参加・会館ご利用のご案内

上記事業の他、各種会議や研修会・発表会・展示会・宿泊を伴う研修会(5名以上のグループ)等に、どなたでもお気軽にご利用いただけます。どうぞ、ご利用ください。

詳しくは、当会館ホームページ(<http://www.gyc.or.jp>)、もしくは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ・お申し込みは

(財)群馬県青少年会館へ(〒371-0044 前橋市荒牧町2番地12 電話 027-234-1131 FAX 027-234-0468)

指導者養成

★中学生交流ボランティア体験

8/6(金)～8(日)
中学生20名

★ボランティア体験講習会

開講式 5/16(日)か22(土)のいずれか1日
↓ (県内各地でボランティア実践)
閉講式 2/20(日)
大学生等120名

★青年地域活動研修会

9/11(土)・12(日)の1泊2日
18歳以上の青年50名

★青少年指導者専門講座

2/11(金)～13(日)の3日間
青少年団体指導者30名

★会館ボランティア「友の会」

(通年 会館事業や健全育成活動への協力等)

連携・交流

★友の会による「ゆめすくーる」

10月～1月の日曜 8回連続講座
小学生

★群青連協による「夏休み宿題お助け隊」

8/8(日) ボランティアが指導
小学生とその保護者

★ふれあい・ゆうあい交流フェスタ

10/17(日)
青少年自立支援団体・ボランティア・県民一般

案内図

